

(リスクアセスメント) クラックシール工 作業手順書

会社名	中日本ハイウェイメンテ名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	平成24年4月26日	2tトラック	ガスバーナー、溶解釜、やかん、杓	保護メガネ、皮手袋(推奨) 単管防護設備、消火器	クラックシール、石灰、プロパンガス
改訂日	令和1年5月31日				
作成者	協田 恭輔				
必要資格等	運転免許(旧普通)、中型免許、職長教育講習			作業人員	5名
備考					その他

可能性	1:ほとんど起きない (5年に1回程度)	2:たまに起きる (1年に1回程度)	3:かなり起きる (6ヶ月に1回程度)
	頻度率:1	頻度率:2	頻度率:3

重大性	軽微 (不体災害)	重大 (休業災害)	極めて重大 (死亡・障害)
	危険度:1	危険度:2	危険度:3

評価	対策変更の 必要なし	対策が必要	即座に対策 が必要
	1~2	3~4	5~9

× = 対策後

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	評価			危険有害要因低減対策	誰が 点検・確認	評価			参 考 図
				可能性	重大性	評価			可能性	重大性	評価	
準備作業		・作業前ミーティング										
	1	新規入場者のチェックをする。	現場、施工方法等について十分な知識を有していない。	2	2	4	・新規入場教育の受講。	職長	1	2	2	
	2	健康状態を確認する。	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない。	2	1	2	・体調の確認、アルコールチェックを行う。	職長	1	1	1	
	3	服装、保安用具の点検をする。	自発光チョッキの球切れがある。からまんでの音が鳴らない。	2	1	2	・全員で点検を実施する。	全員	1	1	1	
	4	機械・工具等の点検をする。	機械、工具が現場にて稼働しない。	2	1	2	・作業前点検を行い、機械、工具の点検をする。	全員	1	1	1	
	5	朝礼、KYミーティングを行う。	漠然と現場に入り事故を起こす。	2	1	2	・KYミーティングにて危険箇所を確認する。	全員	1	1	1	
	6	作業手順の確認をする。	各自の作業が分かかっていなくて、現場で不安全行動を起こす。	3	2	6	・個人の作業内容、作業手順を確認する。	全員	1	2	2	
	7	規制協議書の確認。	協議書通りの規制でない。	2	2	4	・規制作業内容の確認。	全員	1	2	2	
	8	車両点検、荷姿チェックをする。	作業車の積荷、スペアタイヤの落下	2	2	4	・車両点検、荷姿チェックを自主とメンテ職員にて行う。	全員	1	2	2	
移動		・現場への移動										
	1	交通ルールを守り運転する。	人身、物損事故。	2	2	4	・NEXCOの一員であることを自覚して運転する。	運転者	1	2	2	
	2	高速道路に入る前にプレート区域の確認。	プレート区域外使用。	2	1	2	・車両点検時、荷姿チェック時に確認しておく。	全員	1	1	1	
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する。	一般車の追突、規制内への誤進入。	3	1	3	・保安員は適切な誘導を行う。	保安員	1	1	1	
	4	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする。	車両が動いて、他のものに接触する。	3	2	6	・うっかり防止君、3点確認プレートの明示。	全員	1	2	2	
	5	規制内での移動。	車両同士の接触。	2	2	4	・車両の移動は必ず保安員の指示に従う。	運転手	1	2	2	
			車両と作業員の接触。	2	2	4	・保安員は運転手から見える場所で誘導を行う。	保安員	1	2	2	
本作業		クラックシール										
	1	材料熱する為の窯などを段取りする。	足元が狭いため転倒しやすい。	3	2	6	・周囲の確認を行う。	作業員	1	2	2	
	2	材料を箱から取り出す。	材料を養生してあるビニール、紙等の飛散。	3	1	3	・ゴミ袋等に入れ飛散防止	作業員	1	1	1	
	3	ガスバーナーを溶解釜にセットする。	着火時他のものに引火する。	2	1	2	・周囲の確認を行う。	作業員	1	1	1	
	4	材料を投入。場合により分割する。	ハンマー等で材料を細かくする際に破片が飛散する。	2	1	2	・袋内に入れた状態で分割する。	作業員	1	1	1	
	5	火力調整。	溶解中の材料に火がつく。	3	2	6	・黄色い煙が出てきた場合、速やかに弱火もしくは消火する。 ・もし火がついた場合、窯にふたをして30分以上待つこと。	作業員	1	2	2	
	6	やかん等の入れ物に熱した材料を注ぐ。	風にあおられ周囲に飛散する。	2	2	4	・なるべく低い位置で容器に入れるようにする。	作業員	1	2	2	
			皮膚に飛び火傷する。	2	2	4	・手袋と服の袖口との間から皮膚が出ないようにする。	作業員	1	2	2	
	7	やかん等の受け渡し。	受け渡し時に材料はねが起きる。	2	2	4	・荷台部分に石灰を敷き、その上において受け渡す。	作業員	1	2	2	
	8	クラック部に流す。	風にあおられ周囲に飛散する。	2	2	4	・一般車や風向きに注意して作業する。	作業員	1	2	2	
	9	流し込んだ後すぐに鏝にて敷き均す。	敷き均した後、糸状になった材料が飛散する。	2	2	4	・糸状になっていないことを目視にて確認する。	作業員	1	2	2	
	10	石灰の塗布	風にあおられ周囲に飛散する。	2	2	4	・一般車や風向きに注意して作業する。	作業員	1	2	2	
移動		・現場離脱										
	1	清掃	ゴミが目に入る。	2	1	2	・保護具等を使用する。	作業員	1	1	1	
	2	後かたづけ	作業車の荷の落下。	2	2	4	・車両移動前、荷姿チェック時に確認しておく。	全員	1	2	2	
				2	2	4	・ロープがけは必ず車線と反対側から行う。	全員	1	2	2	
	3	作業車両離脱	一般車両との接触。	2	2	4	・車両の移動は必ず保安員の指示に従う。	運転者	1	2	2	